

事業活動報告

山田ふれあいまつり

技術委員会委員長 大木一男

1. はじめに

千葉県香取市府馬にある国指定天然記念物の「府馬の大クス」とのかかわりは平成 15 年 6 月と 9 月に土壤調査及び樹木調査を行い、6 月には柵の外の土壤耕耘及び発根促進剤等の散布を行った。その後も、平成 16 年 2 ~ 3 月と 17 年 3 月に樹勢回復工事として石垣撤去工事・土壤膨軟化対策・盛土工事等を行い、17 年度から毎年 3 月に樹木調査及び土壤調査を行ってきている。

樹勢回復工事を行った後、市民（当時は山田町町民）の方々に工事や樹木医についてお知らせする機会がないものかを考えていた。当時の山田町広報には府馬の大クスの特集を組んでいただいたが、さらに発展させるため、毎年 11 月 3 日に開催している山田ふれあいまつりへの参加をすることにした。平成 17 年から 21 年まで毎年参加している。

2. 山田ふれあい祭での活動

参加者

テント一張りを借り、5 名の樹木医が参加して対応している（写真 1）。

パネル展示と樹木の健康相談

府馬の大クス樹勢回復工事や樹木医の仕事のパネルを展示と、樹木医による樹木の健康相談を行っている（写真 2）。また、祭りの終了後に樹木を調査したこともあった。

肥料の無償配布

工事に使用した肥料と同じ肥料（地元牧場の牛ふん堆肥と草炭を混合したもの）を作り無料配布している（写真 3）。とても好評である。毎年肥料配布に並んでくれる人もいるし、平成 20 年にはこの肥料のおかげで柿が

なつたと、柿を持ってきてくれた人もいた。

材質腐朽子実体の展示

21 年にはコフキサルノコシカケとベッコウダケ（乾燥して黒くなり判別しにくい）を展示した。コフキサルノコシカケは、多くの人が興味を示して足を止めていた。庭木についているとの人もいた。情報が氾濫しているためかガンに効くのかとの質問も多かった。

感想

祭りを通して、府馬の大クスや樹木医について一人でも多くの地域住民の方々に知っていただければと思っている。そして樹木や緑の重要性を考えてもらえれば、祭りに参加するものとしてはこの上ない喜びである。



（写真 1 . 5 名の参加樹木医）



（写真 2 . 高野樹木医による樹木の健康相談）



（写真 3 . 肥料の配布に多くの人が集まっている）